

健全な財政運営を目指して

一般会計の決算額は、歳入が62億8,506万円、歳出が58億8,925万円となり、差引額から翌年度に繰り越す事業の財源7,148万円をさらに差し引いた実質的な収支額は3億2,433万円になりました。

歳入では、町税の収入が増えましたが、子育て世帯等臨時特別支援事業や甘楽スマートIC(インターチェンジ)アクセス道路整備事業費の減少により国からの支出金(補助金)が3億3,238万円、保育所・幼稚園の民営化により地方交付税が1億5,152万円減ったことで歳入総額は減少しました。

歳出では、プレミアム付商品券発行事業や原油価格・物価高騰による事業者への緊急支援事業の実施により商工費が2億3,682万円増えましたが、子育て世帯臨時特例給付金事業の縮小、甘楽スマートIC整備事業費の翌年度への繰越や認定こども園の整備完了により土木費が2億5,646万円減ったことにより歳出総額も減少しました。

町の家計簿

しあわせホームタウン

令和4年度の一般会計と特別会計の決算が、町議会9月定例会で認定されましたので概要をお知らせします。 ■ 企画課財政係 ☎74-3134

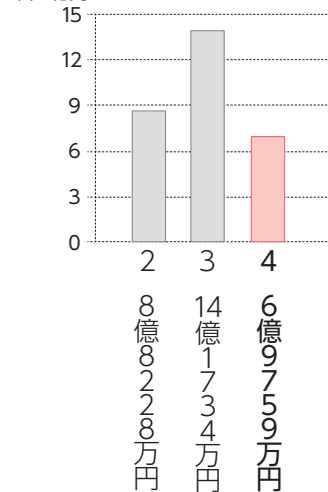


令和5年3月に開通した甘楽スマートインターチェンジ

町の財布の中身を4つの視点からチェック

(棒グラフは令和2年度から令和4年度の推移)

単位:億円 建設事業費



支出

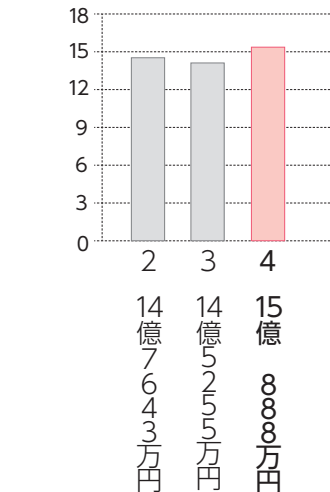
ムダなく使われたか

歳出の状況

建設事業費は、甘楽スマートIC整備事業や笹浦公園整備事業などを国の補助金を活用して実施しました。また、上州新屋駅新駅舎整備工事への補助や道路改良工事を実施したほか、住宅リフォームへの補助を拡充しましたが、50.8%の減少となりました。

建設事業などに借金をした返済については、昨年度と比較して、2.5%の増加となりました。

単位:億円 町税



収入

財源は安定しているか

歳入の状況

(単位:万円)

内訳	4年度	3年度	対前年比
町民税(個人)	5億5,427	5億4,642	1.4%
町民税(法人)	6,344	6,584	▲3.6%
固定資産税	7億7,320	7億2,819	6.2%
軽自動車税	5,423	5,265	3.0%
町たばこ税	6,374	5,945	7.2%
計	15億 888	14億5,255	3.9%

新型コロナウイルス感染症の影響に加え物価高騰による消費の落ち込みが心配される情勢のなか、固定資産税は新築家屋の増加により4,501万円増加し、町民税(個人)、軽自動車税なども増加しました。



令和4年度 決算

一般会計

歳入 62億8,506万円

歳出 58億8,925万円

●歳入

(単位:万円)

内 訳	4年度	3年度	対前年比
町 税	15億 888	14億5,255	3.9%
使用料および手数料	1億2,199	1億 551	15.6%
繰入金	1億2,400	1億5,344	▲19.2%
繰越金	3億6,831	3億 759	19.7%
諸収入	2億1,420	1億2,826	67.0%
分担金・負担金・財産収入・寄付金	7,183	6,802	5.6%
計	24億 921	22億1,537	8.7%
地方交付税	19億1,120	20億6,272	▲7.3%
国からの支出金	9億6,028	12億9,266	▲25.7%
県からの支出金	4億1,569	4億 268	3.2%
町 債	1億 77	5億6,170	▲82.1%
譲与税、交付金など	4億8,791	5億 590	▲3.6%
計	38億7,585	48億2,566	▲19.7%
合 計	62億8,506	70億4,103	▲10.7%

●歳出

(単位:万円)

内 訳	4年度	3年度	対前年比
議会費	7,305	7,464	▲2.1%
総務費	9億 878	11億3,045	▲19.6%
民生費	17億8,451	16億6,200	7.4%
衛生費	4億9,517	4億9,173	0.7%
労働費	1	1	0.0%
農林水産業費	3億9,911	3億6,564	9.2%
商工費	3億4,847	1億1,165	212.1%
土木費	5億7,904	8億3,550	▲30.7%
消防費	2億7,117	4億7,014	▲42.3%
教育費	5億8,702	10億9,919	▲46.6%
災害復旧費	40	0	100%
公債費	4億4,252	4億3,177	2.5%
合 計	58億8,925	66億7,272	▲11.7%

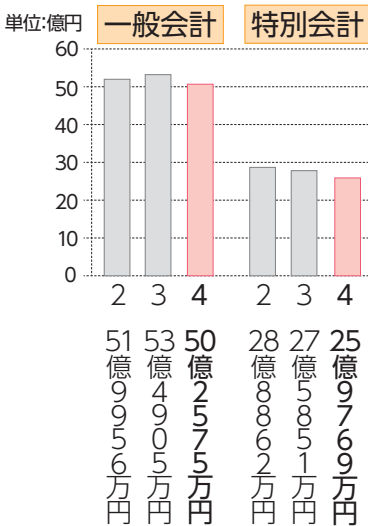
※公債費…借金の返済額



借金

返済に努めているか

借金(町債)の残高

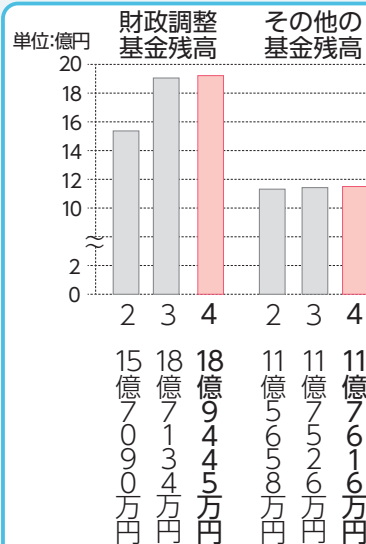


一般会計では、4年度に甘楽スマートIC整備事業、笹浦公園整備などで町債の借り入れを行い1億77万円の借金をしました。元金分の返済額が4億2,407万円でしたので、残高は前年度末に比べて3億2,330万円の減少となりました。特別会計では、公共下水道事業会計で8,720万円の借金をしましたが、元金分の返済額を下回りましたので、残高は減少しました。今後も後年度の負担を考慮した借入、返済に努めます。



貯金

もしもの時の蓄えは
大丈夫か 貯金(基金)の残高



4年度に基金に積み立てた金額は1億401万円です。そのうち、一般家庭の貯金にあたる財政調整基金は、2,311万円増加して18億9,445万円となりました。

その他の基金残高は11億7,616万円で、基金全体では前年比0.8%増の30億7,061万円となっています。

第6次総合計画に掲げる事業の推進や老朽化した公共施設の修繕などの財源として活用し、基金残高は前年度と比較しやや増加となっています。

特別会計

(単位：万円)

事業名	歳入総額			歳出総額		
	4年度	3年度	対前年比	4年度	3年度	対前年比
国民健康保険	14億7,142	15億5,888	▲5.6%	14億1,372	14億9,823	▲5.6%
介護保険	13億5,225	13億3,103	1.6%	12億6,331	12億4,910	1.1%
農業集落排水	1億 982	1億4,297	▲23.2%	1億 926	1億4,241	▲23.3%
公共下水道	4億6,460	5億2,273	▲11.1%	4億6,386	5億2,204	▲11.1%
後期高齢者医療	1億6,738	1億5,252	9.7%	1億6,357	1億4,972	9.3%

より詳しい内容を
公開しています



役場と甘楽町図書館（ら・ら・かんら）に決算書を備えており、自由に閲覧することができます。町ホームページでもご覧いただけます。



水道事業会計

(単位：万円)

年度	収益的収支(税抜) 【主に水道水の供給】		資本的収支(税込) 【主に水道施設の工事】	
	収入	支出	収入	支出
3年度	2億2,799	2億2,550	4億4,659	6億1,053
4年度	2億5,110	2億1,553	1億2,005	2億2,021

※資本的収支は、白倉浄水場改修工事が終了したことにより大きく減額しました。

※資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、損益勘定留保資金、消費税および地方消費税資本的収支調整額で補っています。



新金井橋に架設された水道管

監査委員の視点

『令和4年度決算審査を
実施しました』

代表監査委員 松浦彰一

中野喜久勇委員と共に8月21日から3日間、「甘楽町令和4年度決算審査」を行いました。

いずれも関係法規に準拠して作成されており、数値は正確であって、予算の執行は概ね適正であると認められました。

私は町の職員の皆さんは真摯に仕事に取り組んでおり、しかも優秀な職員がそろっていると感じています。

甘楽町は楽山園を代表とする歴史遺産や豊かな自然があり、子育て環境も整いつつありますが、町外の人に意外と知られていないのが現状です。

こんなにやくパークやめんたい

パークがにぎわっていますが、2つのパークに来る観光客に町の魅力を知ってもらう施策を積極的に展開し、また来たい、住んでみたいと多くの人に思われる町になることを期待しています。

甘楽町がさらに住みやすく、にぎわいのある町になるよう祈念して報告いたします。



決算書類の審査
松浦彰一代表監査委員(右)
中野喜久勇監査委員